リース用建築

建材アップサイクルの対象商

隣地

となるサンド

ルコンソーシアム ィクルループを確立。 従来は大和リースで排出されるサンドイッチパネルは産業廃棄 (東京都千代田区、 資源循環を主眼に置いた3社協定「建材アップサイク サンドイッチパネル)に対する再資源化の枠組み 大和リース(大阪市中央区、 環境負荷の更なる軽減に努めている。 東京製鐵が鉄源利用し東京製鐵の鋼材を大 西本利一社長) 建材アップサイクル)」を締結した。 建材コンソーシアムではナベショ は9月21日、使用済み建 北哲弥社長)、 東京

物として処理されていたが、

金属サンドイッチパネル

(上写真)建材アップサイクルで再資源 化されるリユースに適さないサンド

「建材アップサイクルコンソーシアム」に関連するSDGsゴール

再資源化ループ (東京製鐵)



阪神・淡路大震災 (1995年1月)



第597号

ルートの構築

再資源化スキーム図

17 パートナーシップで 目標を達成しよう

収された後に、

大和リースが全

リース ・販売

出荷

整備·保管

リース用建築部材

リース用建築 建上げ

再生利用ループ

(大和リース)

東日本大震災 (2011年3月)



熊本市立東野中学校

長野県神城断層地震 (白馬村)(2014年11月) (2016年4月)

大和ハウスグループの主な仮設住宅供給戸数					
	大和ハウス工業	大和リース	合 計		
阪神·淡路大震災(1995年)	5,952戸	8,790戸	14,742戸		
新潟県中越地震(2004年)	221戸	837戸	1,058戸		
東日本大震災(2011年)	5,208戸	5,843戸	11,051戸		
長野県神城断層地震(2014年)	_	35戸	35戸		
平成28年熊本地震(2016年)	324戸	692戸	1,016戸		

表・写真出典:大和リース㈱デジタルカタログより

ルの目安は約2年程度だという。 先のユーザーにより1週間から 物は現場で部品ごとに解体・ 同社によるとリース回収サイク 部空間の快適性を高める外壁・ 事務所等で使用する外壁建材だ 績:阪神淡路大震災・東日本大 仮設レンタル で施工されている激震災害後の イッチパネルは4種類。 レンタル期間を終えた仮設建 位と賃借期間に幅があるが 硬質ウレタンフォ 和リ 一体型の建材となっている を含有しており、 仮設建物リースは提供 ースが提供するサンド 本地震) (規格建築事業) (大和リース実 イッチパネル や庁舎や現場 建屋内 鋼板内 口

理困難物。

連携で試験運用を実施し、 5月より本格稼働を開始 なったが硬質ウレタンのマテリ アップサイクル サ イクル・ ドイッチパネルのリサイ 相談をナベショー サイクルに難 鉄源としての利用の 市場 20年8月より3社 処理されて 0) 調査 が受け、 をおこ

がサンドイッチパネルの処理だ。 部材として各現場に配送される 推進するなかで、 建材は社内規格をもとにリユー 同材は鋼板・断熱材一体の処 一従来は処理困難物の産廃扱い 各デポに搬入された使用済み 所に展開している現場近 スが環境負荷軽減を 合格品は各デポで 問題視したの

洗净•

大和リースも独自で ニッチな専門商社のこれからNo,88

Group



逆境をバネに アイデアを形に

今年の年始にお話させていただきました「変化と成長の壬寅(みずのえとら)」も残すところあと2ヶ *世界に衝撃と与えたニュースから天災・宗教・不正・時事に至るまで―様々なことで変わり続け た年でした。他人事ですが、「排他」を他山の石として教訓とし、 自分のペースと崩さずにいつも通 りに全国で様々な人に会って雑談と楽しみつつ、「新たな仕事と創る」ための種まきとし続けています。

ただ最近、本業と図係性が薄いことは「興味がない」と闻き流して情報を自ら遮断し、鞅い範囲で 小さく過ごす人(毎難な優等生)が増え、同時に自ら商機を見つけ、问題・ニーズを掘り起こす観察 力(感性)が低下したと愚考しています。種とまかずに目に見える稲と刈取り続けて狭い土地で競争し、 ついに食べ物が参くなり始める―これが日本社会の過当競争と闭塞感の正体だと推察しています。

今と生きる若い人たちは「求められることが多くて不公平で理不尽だ」と感じるかもしれません。 同情はしますが、不平不満を言っても何も変わりません―よそはヨソ、うちはウチです。仕方がない と「ポジティブ」に割り切って、「できること・すべきこと」を見つめ直し、再起動すべきだと思います。

> 株式会社ナベショー 代表取纬役会長兼社長 渡邊 泰博

福岡の4デポを対象拠点に製造

不二宮、千葉長南、

滋賀水口、

歴が長い品種をアップサイクル

回収対象としている。

環境目標数値					
◆目標項目		EGP2026			
		最終年度 社内目標	最終年度 生産部門目標		
気候 変動	GHG排出量(総量)削減率	2015年度比 86%削減	2015年度比 78%削減		
資源 保護	廃プラマテリアルリサイクル率	55%	55%		

建材アップサイクルコンソーシアム対象デポ(9月20日時点)

栃木二宮デポ/関東工場

〒321-4539 栃木県真岡市長沼2332番6 TEL: 0285-74-3310 FAX: 0285-74-2900

千葉長南デポ

住所 〒297-0143 千葉県長生郡長南町美原台1番 18長南工業団地内

> TEL: 0475-46-2310 FAX: 0475-46-2869

> > 滋賀水口デポ/関西工場

〒528-0062 滋賀県甲賀市水口町さつきが丘35番地 FAX: 0748-63-1740 TEL: 0748-63-1731

福岡デポ/九州工場

〒822-1325 福岡県田川郡糸田町840番地 TEL: 0947-26-4000 FAX: 0947-26-4745

大和リース各デポから引取られ、 ードでプレス処理されたサンドイッチパネル

としての売却となるため、環境

負荷軽減と事業経費の削減を両

として位置付けるほか、現段階

7

ツ

#

ク

ル

0

一歩目として規模を拡大し

マテリアルリサイクル率の更な

を保有し、規格建築・流通建築

スは、自社生産工場

49%となっている(21年度実績)。

マテリアルリサイクル率は

建材アップサイクルは有価物

期で約38万枚(約450圴)。う ネル総排出量は2021年度通

ネルの流通管理はナベショーが は東京製鐵の宇都宮、 定するスクラップ会社が引取り 予定の使用済みサンドイッチパ 加工で減容化する。 処理後のサンドイッチパ サンドイッチパネルをプレ 所で回収・集積された破棄 同事業の業務締結先に指 田原、 ネル 九

第597号

法投棄などの社会リスクを軽減 の不明瞭さを排除しており、不 し円滑な運用を可能にしている 資源価格変動時の処理・排出先 程で数量管理を徹底しており、 排出から処理・搬入に至る各工 大和リースのサンドイッチパ レーサビリティ サンドイッチパネルは 処理困難物で多発する (追跡調査)

の鋼材を購入し、

2 三沢デポ

4 東北工場

3 仙台デポ

件数・サンドイッチパネルとも

施工

建材アップサイクルの概要

に発生量が多い関東・近畿・九

地区の各都市圏近郊にある栃

する自己完結型の再資源ループ ネルの排出数量に応じ東京製鐵 大和リースはサンドイッチパ で加工、建材として商品化 関西・九州な 大和リースの

境目標数値達成(上表参照)に向 同社生産・デポ推進部では環 建材アップサイクルを活

くりに貢献している。 掛け、建設リース以外にも、 共・民間を問わず地域のまちづ ブランチ) から緑化整備と公 合商業施設(フレスポ、ビビ、 ション・環境緑化の各事業を手 リース・リーシング ソリュー

サンドイッチパネルの試験運用

比)を目標に、環境負荷を軽減 HG)排出量の8%削減(15年度 ほか、26年度に温室効果ガス(G ち上げ、廃棄物排出量の低減の 営方針として策定し20年4月か しつつ、アップサイクルが可能 な商品の開発にも注力している。 「SDGs推進委員会」を立

VISION 2030」を経 また、SDGs推進にも注力。

拠点への拡大を目指している。 縄といった立地や輸送コストで 拠点(上参照)に留めず、全4拠 排出量削減にも取り組んでいる。 先の業者選定を終え、現在は仙 制約のある遠隔地を除く全国 点(右参照)のうち、 象品種の拡張を図るほか、大和 材(75%減)を一部用い、GHG でこの 用したマテリアルリサイクル率 イッチパネル総排出量の96%再 また、大和リースの要望にナ ースでは実施デポの拡大を計 建材アップサイクルでは、 対象拠点を発生量の多い4 ²排出量が少ない電炉鋼 同時に高炉対比 23年にサンド 加工処理委託 北海道・沖 対

14 沖縄デポ 9 滋賀水口デポ・関西工場 10 岡山デポ・岡山工場 11 四国デポ・四国工場 12 福岡デポ・九州工場 5 栃木二宮デポ・関東工場 6 千葉長南デポ 13 鹿児島デポ 7 山梨都留デポ 8 三重デポ 地図出典:大和リース株式会社 会社概要

「サステナビリティレポート 2022」より

1 札幌デポ

大和リース株式会社

〒540-0011

大阪府大阪市中央区農人橋2丁目1番36号 TEL: 06-6942-8011 FAX: 06-6942-8051

代表取締役専務執行役員 髙濱 昭夫

HP: https://www.daiwalease.co.jp 代表取締役会長 森田 俊作 代表取締役社長 北 哲弥

熊本「福幸SPORTSフェス」

9月17・18日台風14号接近で開催中止に

たことから、飲食ブースに規模を縮小して実施された。

ナベショーグループのコクユー(熊本県熊本市西区)がメ インスポンサーとして協賛した「福幸SPORTSフェス(くま もと街なか広場、熊本市中央区桜町)」は台風14号の接近に 伴い、18日開催の中止が16日に通達された。また17日も、 一般参加者らの安全確保を優先し、午前9時半頃に実行委員 会が各種イベントや体感型アトラクションの開催中止を決定。 ただ、予想到達速度が遅く、開催時間の雨天・強風が軽微であっ

Daiwa Lease ®

創業:1959年6月22日 設立:1947年7月29日

従業員数:2,418名

本店・支社・支店・営業所:48ヶ所 工場:6ヶ所 デポ:14ヶ所













THE NS

